

「オンネットデータ配布」
機能・画面説明書

2024.01.05 初版
2024.04.16 更新



株式会社オンネット・システムズ

■はじめに

●システムの機能範囲

- ・システム（あるいは手作業）で作成したファイル(PDF、CSVなどのデータ)を取引先（得意先、発注先）に、配布する機能を提供する。
- ・機能は、以下の四つに分かれる。
 - ① 配布データ準備機能
 - ② 配布データ共有管理機能
 - ③ 外部認証・認可機能
 - ④ 配布データ利用機能
- ・オプションとして以下の機能を用意する
 - ① 仮想PDFプリンター（クラウド上でPDFを作成する）
 - ② タイムスタンプ機能（ファイルの特定時刻の存在確認。電子帳簿保存法対応）
 - ③ Microsoft365(OneDrive)連携機能（ファイルの更新履歴を保持するため、電子帳簿保存法対応）

●他社サービスとの違い

- ・「オンネットデータ配布」は、データ配布システム全体を、個々の会社単位にシステム提供するものである（課金は、システムの利用料となる）。
- ・他社の一般的なデータ配布サービスは、「データ配布する」点は、同じであるが、サービスのみの提供でシステム自体は、他社と共有して利用する。



- ・配布データの管理が、自社となるので、共有による第三者閲覧（共有サービスの場合、システム管理作業が自社ではない）の不安を排除できる。
- ・取引先へのデータ配布機能に、独自のサービスを追加できる（カスタマイズ）。
- ・システム連携をデータ配布管理DBを直接用いて（API方式でなく）、高度（既存システムと一体化）に連続化できる。
- ・システムの高度な認証を通じ、自社業務と取引先とのデータ交換基盤が構築できる（WEB-EDIなど）。
- ・データ交換基盤を利用して、取引先とのコミュニティの場を準備できる（自社と取引先、取引先と取引先）。

【目次】

- 第1章 「配布データの準備とデータ開示まで」
- 第2章 「データ開示のための認証・認可」
- 第3章 「取引先からのデータダウンロード」
- 第4章 「メールによるデータ配布」(脱PPAPメール)
- 第5章 「取引先からのデータダウンロード」
- 第6章 「監視・通知」

第1章 配布データの準備とデータ開示まで

「オンネットデータ配布」の機能説明（概要）	①
「オンネットデータ配布」の機能概要（詳細）	②
配布データ作成方法	③
配布データ作成監視	④
配布データのダウンロード環境へのセット及び管理	⑤

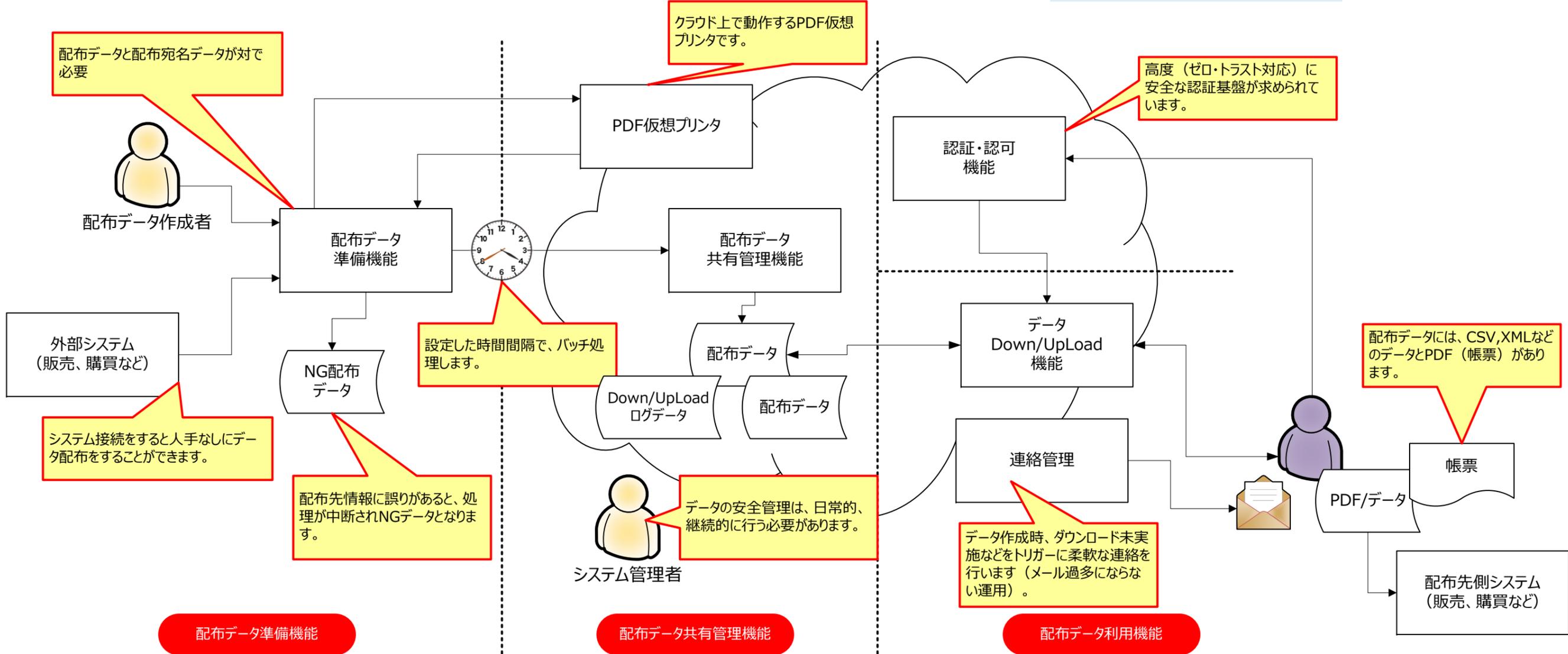
本章では、「オンネットデータ配布」の機能構成を説明します。
データ配布は、「サーバにデータを格納して、それを利用者がダウンロードする」という機能ですが、データ格納の方法、安全性の確保、取引先別のアクセス権限制御と利用履歴管理、監視・通知など具備すべき機能が多くあります。これらの機能の関連、配布の考え方を説明します。

■「オンネットデータ配布」の機能説明（概要）

【「オンネットデータ配布」の各機能】
 ・「オンネットデータ配布」は、以下の機能に分割して実装されています。
 ・「オンネットデータ配布」は、各社個別にインストールしますので、自由なカスタマイズが可能です。

外部認証・認可機能

- ・配布先ユーザのログイン管理
- ・ログイン履歴/ログイン失敗履歴
- ・パスワード複雑性、多要素認証など
- ・役割（権限）管理



配布データと配布宛名データが対必要

クラウド上で動作するPDF仮想プリンタです。

高度（ゼロ・トラスト対応）に安全な認証基盤が求められています。

設定した時間間隔で、バッチ処理します。

配布データには、CSV、XMLなどのデータとPDF（帳票）があります。

外部システム（販売、購買など）システム接続をすれば人手なしにデータ配布をすることができます。

配布先情報に誤りがあると、処理が中断されNGデータとなります。

データの安全管理は、日常的、継続的に行う必要があります。

データ作成時、ダウンロード未実施などをトリガーに柔軟な連絡を行います（メール過多にならない運用）。

配布データ準備機能

配布データ共有管理機能

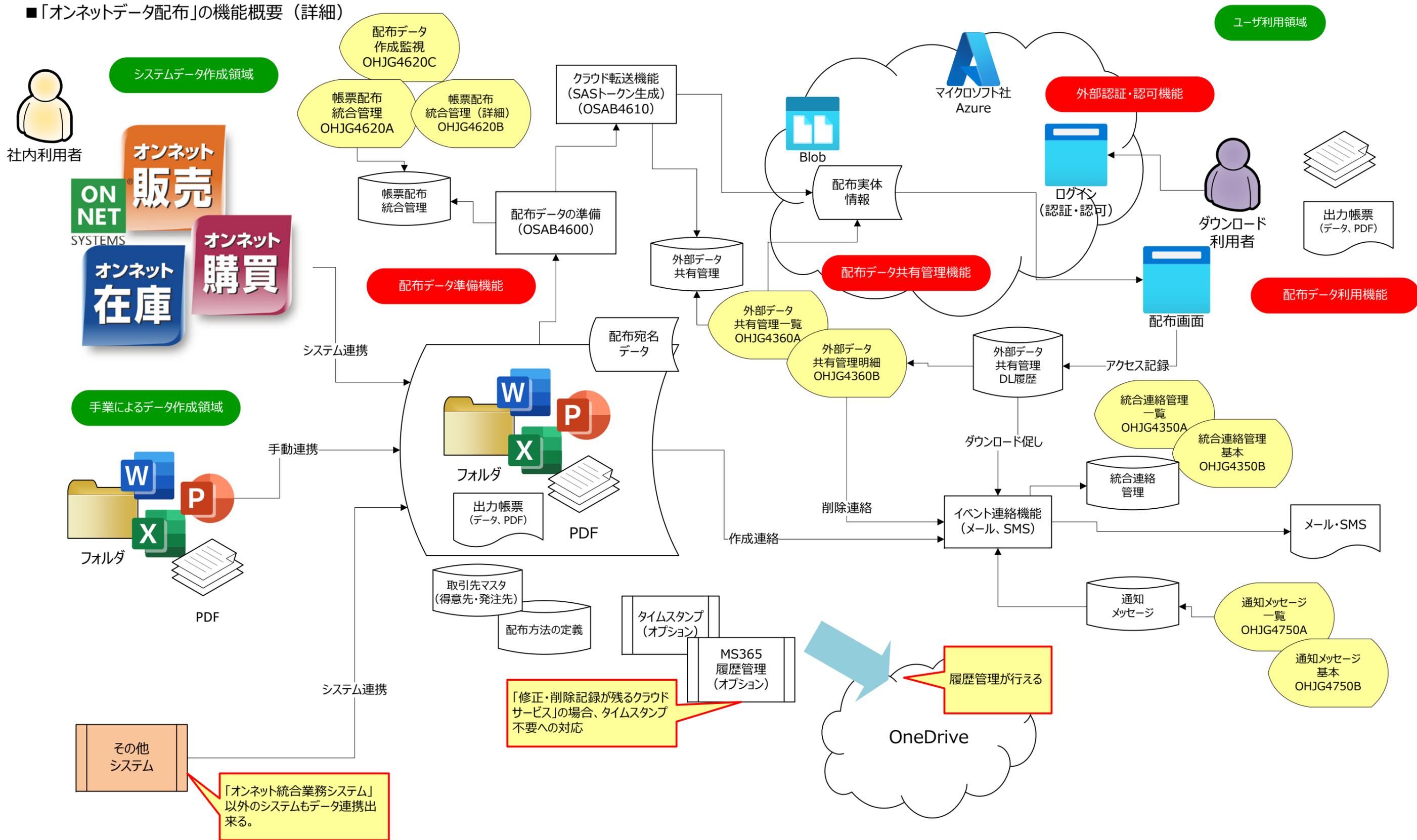
配布データ利用機能

- ・配布データに配布宛名データを付加したデータが格納される
- ・配布データを配布宛名データに基づいて、「配布データ共有領域」に登録する機能

- ・配布データをクラウド上で安全に管理する機能
- ・期限管理、ダウンロードトークン管理

- ・配布データ分類によるメニュー管理
- ・Down/UpLoad画面
- ・各社デザイン、画面遷移で個別要件あり

■「オンネットデータ配布」の機能概要（詳細）



【「オンネットデータ配布」の特徴】

- ・「オンネットデータ配布」（以下、配布システムという）は、配布システム全体を各社個別に提供するものです。課金は、システム利用料となります。
- ・一般的には、各社が契約したAzure環境に提供します。
- ・したがって、配布サービスを提供し、配布データの量で課金する、他社システムとは異なります。

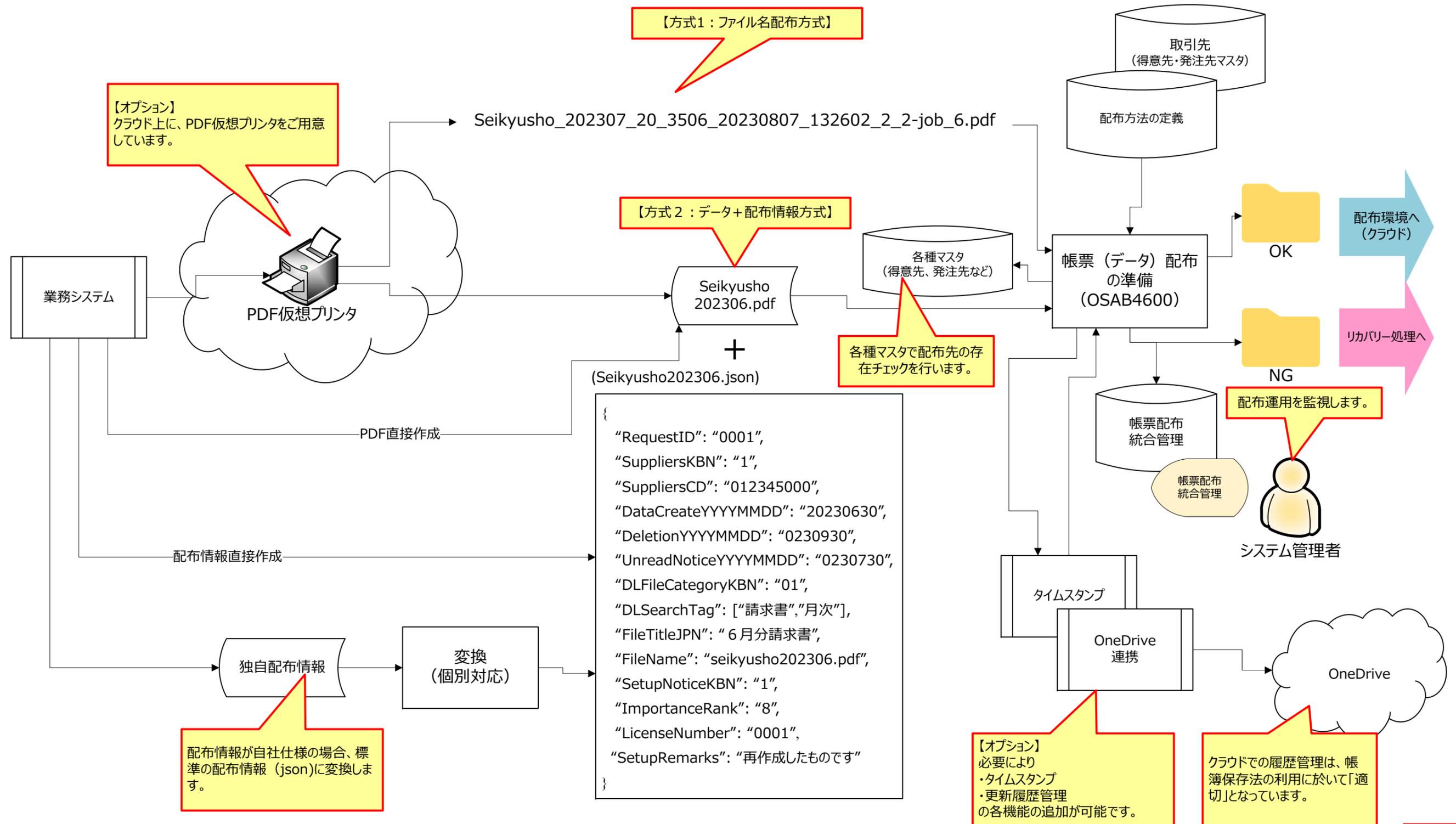
【「オンネットデータ配布」のメリット】

- ・システム利用料なので、利用コストが下がる可能性があります（利用料、蓄積料の単価が安価）。
- ・占有利用なので、機密確保が、自社ポリシーで行えます。
- ・個別カスタマイズが可能（システム自動連携、ダウンロード機能追加、WEB-EDIなど）。
- ・得意先、発注先マスタ連携が可能で、管理の一元化が図れます。

■ 配布データ作成方法

【配布データ作成機能説明】

- ・あるフォルダに配布データを書き込むと、配布環境にデータセットします。
- ・その際、取引先マスタ（発注、得意先など）を参照し、エラーチェックします。
- ・「NG」のものは、誤り箇所を訂正して再度、ファイルを書き込みます。
- ・「帳票（データ）配布集約」は周期起動、フォルダ変化起動します。



■ 配布データ作成監視

データ準備領域



標準システム (OHJG4620C) ユーザー: システム 管理者

入力フォルダ	NGフォルダ	OKフォルダ
ファイル名 seikyusho_005602-000_202307_1_20230726_15313	ファイル名 TEST_20230731_01.pdf	ファイル名 TEST_20230731_01.pdf
seikyu_20220117-000_202208_00000001_2022083	TEST_20230731_02.pdf	ファイルサイズ 112.32 KB
seikyu_217712-0000_202208_00000001_20220831	TEST_20230731_03.pdf	リクエストID 2023073101
seikyu_218981-0000_202208_00000001_20220831	TEST_20230731_04.pdf	
seikyu_220119-000_202208_00000001_20220831	発注_20220117-000_202208_00000001_20220831	
seikyu_220119-000_202208_00000002_20220831	発注_20220117-000_202208_00000001_20220831	
TEST_20230731_01.pdf	発注_217712-0000_202208_00000001_20220831	
TEST_20230731_02.pdf	発注_217712-0000_202208_00000002_20220831	
	発注_218981-0000_202208_00000001_20220831	
	発注_220119-000_202208_00000001_20220831	
	発注_220119-000_202208_00000002_20220831	

※ファイル更新日は配布ファイル名から求めた日付 (ファイル作成日) を指しています
[設定フォルダ名]入力:X:¥PDF_TEST,OK:X:¥OK_TEST,NG:X:¥NG_TEST

入力/NG 更新
検索画面表示

OK 更新
戻る F12

処理結果がOKであれば、表示されます。但し、配布環境に転送されると消去されます。

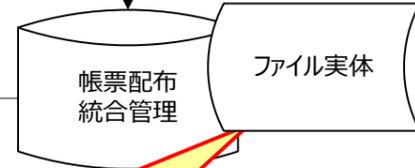
処理依頼中のファイルが一覧表示されます。処理されたデータは、一覧から除かれます。

NGフォルダの内容が表示されます。NGフォルダはシステム連携出来なかったデータですので、リカバリー処理する必要があります。

【配布データ作成監視機能説明】

- 各システムまたは各担当 (部門) から取引先配布データが作成されます。
- 正しく作成された、取引先配布データは、取引先がダウンロード可能な場所 (配布環境) に連結、配置します。
- しかし、配布情報に不備がある場合は、システム管理者に連絡し、リカバリーを行う必要があります。
- 本機能は、「正しく処理できたか」、「正しく処理できなかったか」を監視します。
- また、処理した内容を「帳票配布統合管理」に記録するので、利用実績 (量、データ内容) を把握できます。

再作成処理



処理内容は、「帳票配布統合管理」に記録されます。処理実績が管理されることになります。

配布環境へ (クラウド)

標準システム 帳票配布統合管理 (OHJG4620A) ユーザー: システム 管理者

配布ファイル名: [] 配布ファイル説明: [] TSA情報: []

ライセンスNO: [] 法人名: [] ファイル作成日: [] ~ []

会計YYYYMM: [] ~ []

配布取引先名: [] 共有出力日: [] ~ []

備考: [] 削除済み含む

※ファイル作成日は配布ファイル名から求めた日付 (ファイル作成日) を指しています
[設定フォルダ名]入力:X:¥PDF_TEST,OK:X:¥OK_TEST,NG:X:¥NG_TEST

検索条件数: 1

SEQ	配布ファイル名	配布ファイル説明	フォーマット名	帳票配布区分	配布取引先CD	配布取引先名	ファイル作成日	会計年月	ライセンスNO
78	TEST_20230731_01.pdf			発注先	000003-000	テスト発注先-テスト発注先			00000001

ライセンスNO	法人名	OK/NG	TSA情報	備考	共有出力日	入力	OK	NG	最終更新者	作成日	更新日	削除日
00000001	株式会社 オンネット・システムズ			再作成したものです		○	×	○		2023/08/23 09:36:37	2023/08/23 09:36:37	

戻る F12

標準システム 帳票配布統合管理 (詳細) (OHJG4620B) ユーザー: システム 管理者

SEQ	78	リクエストID	2023073101
配布ファイル名EN	TEST_20230731_01.pdf		
配布ファイル名JPN	TEST_20230731_01.pdf		
配布ファイル説明	請求書/月次	配布データ区分	発注
配布ファイルタグ名	請求書/月次	配布データ区分	発注
ファイル作成日	2023/06/30	会計年月	2023/07/30
データ原簿作成日	2023/06/30	未DL通知日	2023/07/30
ファイル準備通知区分	通知する	重要度	8
帳票配布区分	発注先	帳票配布区分	OK/NG
ハッシュ値	c324621a47d99803dd80a0e	ハッシュ種類	SHA-512
TSA公開鍵		TSA情報	
取引先区分	仕入先		
配布取引先	000003	テスト発注先	
ライセンスNO	00000001	法人名	株式会社 オンネット・システムズ
備考 (250文字以内)	再作成したものです		

配布ファイル名ENは
①フォーマット名 ②取引先CD-支店部課CD ③会計年月 ④ライセンスNO ⑤作成YYYYMMDDHHMMSS.拡張子 の形式で入力する

フォーマット名: []
DL可能役割: []
共有出力日: []
データ削除予定日: 2023/09/30
外部共有管理処理日: []
外部共有 OK/NG: []

本画面での変更は、実体ファイルと連携する必要があります。十分に注して操作してください。また、入力フォルダなどは、実体ファイル格納場所と共有設定を適切に行ってください

最終更新者: [] 作成日: 2023/08/23 09:36:37 更新日: 2023/08/23 09:36:37 削除日: []

変更 F3 削除 F4 戻る F12

■ 配布データのダウンロード環境へのセット及び管理

外部データ共有管理(OHJG4360A)

標準システム 外部データ共有管理一覧

利用システムID: [選択] 外部データ共有SEQ: [] ~ [] 発効日: 2023/08/01 [15] ~ 日付の選択 [15]

利用システム連携データ: [] システム連携日: 日付の選択 [15] ~ 日付の選択 [15] 格納ファイル名: []

開放ユーザ情報: [] 開放データ名: [] endpoint: []

制限IPアドレス: [] 有効期限開始: 日付の選択 [15] ~ 日付の選択 [15] 利用者向けコメント: []

発効コメント / 備考: [] 有効期限終了: 日付の選択 [15] ~ 日付の選択 [15] 管理DB削除済みを含む

開放先確認備考: [] 開放先確認日: 日付の選択 [15] ~ 日付の選択 [15] クラウド削除済みを含む

検索件数: 21 リセット F9 検索 F10

SEQ	発効日	開放データ名	クラウド削除確認日	利用システム連携日時	開放ユーザ情報	格納ファイル名	endpoint	有効期限開始日時	有効期限終了日時	制限IPアドレス	利用システムID
282	2023/08/30 15:55:39	20230830_容器管理機能強化.お		2023/08/30 15:55:39		20230830_容器管理機能強	https://onnetdasd06.blob.c	2023/08/30 00:00:00	2023/09/04 23:59:59		HJ
281	2023/08/30 15:49:11			2023/08/30 15:49:11			https://onnetdasd06.blob.c	2023/08/30 00:00:00	2023/09/04 23:59:59		HJ
280	2023/08/30 10:23:42	新しいテキストドキュメント (4).zip		2023/08/30 10:23:42			https://onnetdasd06.blob.c	2023/08/30 00:00:00	2023/10/18 23:59:59		HJ
278	2023/08/30 10:23:42			2023/08/30 10:23:42		新しいテキストドキュメント (4).1	https://onnetdasd06.blob.c	2023/08/30 00:00:00	2023/10/18 23:59:59		HJ
277	2023/08/29 14:16:38			2023/08/29 14:16:38		得意先マスタ_決済手段_202	https://onnetdasd06.blob.c	2023/08/29 00:00:00	2023/09/28 23:59:59		HJ
276	2023/08/28 16:30:38			2023/08/28 16:30:38		請求書_2023-08-25-31.pdf	https://onnetdasd06.blob.c	2023/08/28 00:00:00	2023/09/01 23:59:59		HJ
275	2023/08/28 16:16:41			2023/08/28 16:16:41		請求書_2023-08-25-29.pdf	https://onnetdasd06.blob.c	2023/08/28 00:00:00	2023/09/01 23:59:59		HJ
274	2023/08/23 13:07:11			2023/08/23 13:07:11		TEST_20230731_01.pdf	https://onnetdasd06.blob.c	2023/08/23 00:00:00	2023/08/25 23:59:59		HJ
273	2023/08/21 13:44:05	月次締請求書_00099_00		2023/08/21 13:43:50		TEST_20230731_04.pdf	https://onnetdasd06.blob.c	2023/08/21 13:43:42	2023/08/24 13:43:42		SA

・配布するデータ（クラウド上）を管理する画面です。

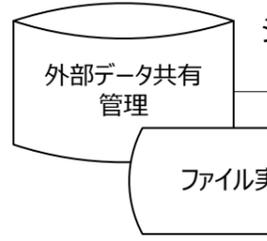
【外部データ共有管理機能説明】

- ・SASTトークン制限付きで、クラウド上に、配布データを準備します。
- ・データは、SASTトークン付以外では、アクセスできない仕組みですが、共有データの状況管理は必要です。
- ・利用者から、「ダウンロードできない」旨の連絡が想定され、状況確認が必要です。
- ・本情報が、利用者のダウンロード画面に表示される内容です。

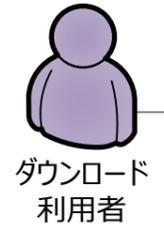
・配布データの緊急削除が行えます。
* 通常削除は、スケジュール化されます。

帳票配布
統合管理
OK

外部開放データ
接続
(OSAB4610)



ダウンロード画面へ
(WEB画面)



外部データ共有管理(OHJG4360B)

標準システム 外部データ共有管理明細 ユーザー:

基本部 開放データ詳細 DL明細

基本情報

外部データ共有SEQ: 278 利用システムID: HJ 管理DB: クラウド:

利用システム連携日時: 2023/08/30 10時23分

有効期限開始日時: 2023/08/30 00:00:00 有効期限終了日時: 2023/10/18 23:59:59

発効日: 2023/08/30 10時23分

レコード保存期限: 2023/09/02 10時23分 日付,時刻が不完全な場合はnullで登録されます。

データ削除確認日: []

データ削除予定日: []

備考: データ配布テスト

配布データ情報

配布ファイル名EN: 新しいテキストドキュメント (4).zip

配布ファイル名JPN: []

配布データサイズ: 212 byte

配布ファイル説明: []

重要度: []

配布データ区分: [] 配布ファイルタグ名: []

データ原票作成日時: []

セキュリティ情報

endpoint: https://onnetdasd06.blob.core.windows.net/public-share/%E6%96%B0%E3%81%97%E3%81%84%E3%83%86%E3%82%AD%E3%82%B9%E3%83%88%20%E3%83%89%E3%82%AD%E3%83%A5%E3%

制限IPアドレス: [] トークン再発行: コピー:

配布先情報

取引先区分: []

配布取引先: []

利用者向けコメント: データ配布テスト

配布先確認備考: []

ファイル準備通知: DL可能役割: システム管理者,売上担当者,仕入

作成日: 2023/08/30 10 更新日: 2023/08/30 10 削除日: [] 最終更新者: 齊藤 貴紀

変更 F3 削除 F4 << < > >> 削除解除 戻る F12

外部データ共有管理(OHJG4360B)

外部データ共有管理明細 ユーザー:

戻る F12

ロード時のローカルPCの位置を示しています。サーバ側では管理していませんので注意願います。

件数: 1

ファイル名	Path
新しいテキストドキュメント (4).txt	C:\Users\user\Desktop\新しいテキストドキュメント (4).txt

変更 F3 削除 F4 << < > >> 削除解除 戻る F12

・圧縮ファイルの内容確認ができます。
(注意) 配布機能内で圧縮した場合のみ

外部データ共有管理(OHJG4360B)

標準システム 外部データ共有管理明細 ユーザー:

基本部 開放データ詳細 DL明細

件数: 1

行NO	ログインID	ユーザー名	取引先区分	DL取引先CD	DL取引先名	DL取引先支店部課CD	DL配布取引先支店部課名	DL日時
1	s	利用者						2023/08/30 01:28:02

変更 F3 削除 F4 << < > >> 削除解除 戻る F12

・ダウンロード状況を確認できます。



第2章 データ開示のための認証・認可

「外部認証」運用ポリシー	①
多要素（二段）認証手順（メールアドレス確認）	②
多要素（二段）認証手順（ログイン方法）	③
アカウント管理	④
リカバリーキーの作成	⑤

認証とはログインのことです。認可とは、ログイン後、権限や役割で利用するサービスの利用可否を制御することです。

当社では、この認証・認可は、「データ配布」に限らず「オンネット統合業務内」で統一しています。ですので、ここで説明する内容は、当社の外部（社外利用）認証の標準機能となります。

今回は、「データ配布」と外部認証機能の関係で説明していますが、メニューには、「データ配布」以外の別機能も追加することが出来ます。
例えば、「データ配布」を発展させた、専用の受発注画面（WEB-EDI機能）、取引先への連絡機能などです。

■「外部認証」運用ポリシー



外部認証

【二つの認証形態】

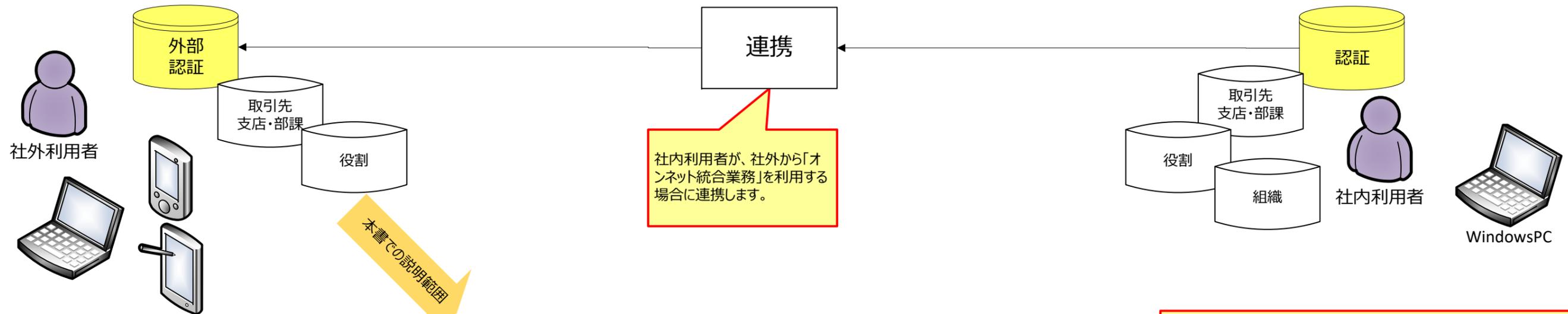
「オンネット統合業務」には、二つの認証があります。

①外部認証
本書での説明範囲です。主に「オンネット統合業務」を社外利用者（社員及び取引先）から利用するためのものです。WEB画面による認証です。

②内部認証
主に「オンネット統合業務」を社内利用者（社員）から利用するためのものです。Windows画面による認証です。



内部認証



【WEB画面で利用】

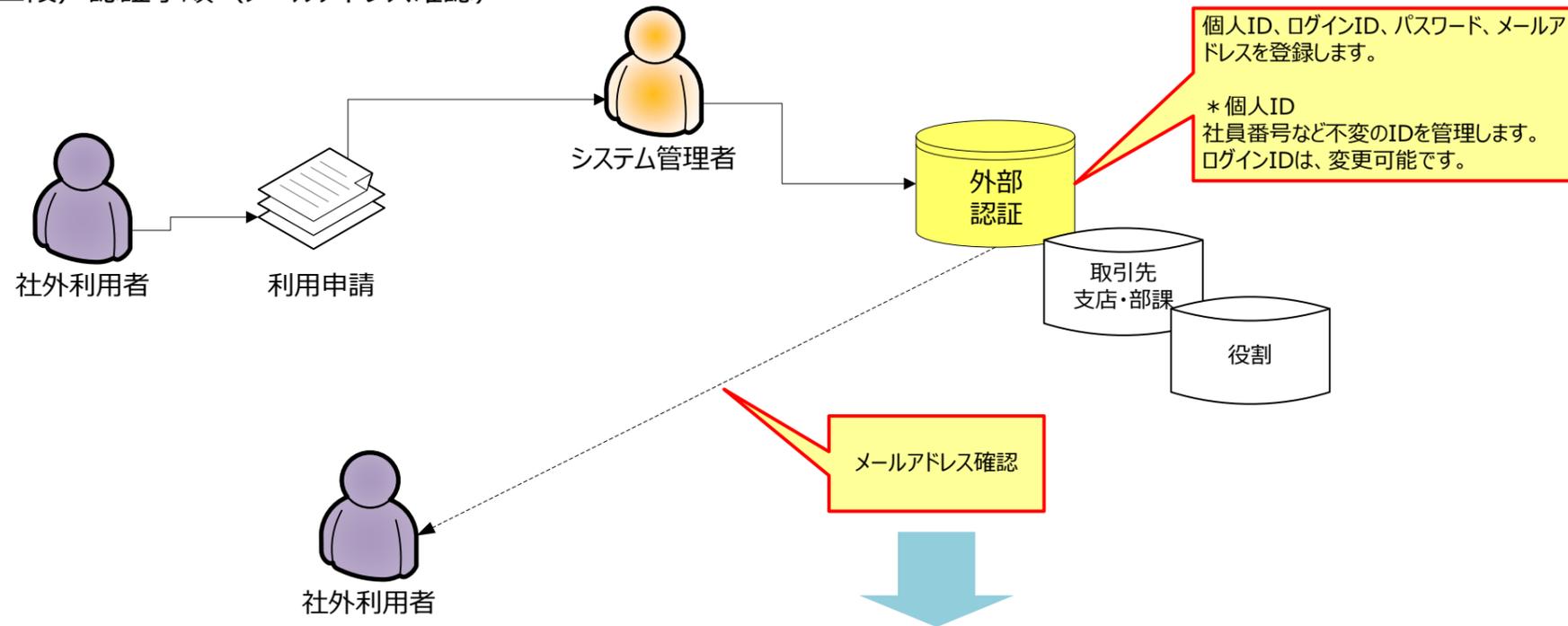
- ・「オンネット統合業務」のデータを社外で利用するためのものです。
- ・WEB画面でログインします。
- ・利用者は、取引先、社員の社外利用を想定しています。
- ・多要素認証など、高度な認証方式となっています。
- ・ゼロトラストの考え方で、ブラウザがあれば、安全に使える方式です。

- ロックアウトオプション(利用者ごとに適用/不適用の設定が可能)
ロックアウト：全利用者で適用中
ロックアウト時間：分指定
ロックアウトされるまでに許可される失敗したアクセス試行回数：回数指定
- パスワードオプション(利用者全員に以下の設定が一律に適用される/設定項目の変更は可能)
パスワードに数字を含める必要：有無指定
パスワードの最小長：文字数指定
パスワードに含める必要がある一意の文字の最小数：個数指定
パスワードに小文字の ASCII 文字を含める必要：有無指定
パスワードに英数字以外の文字を含める必要：有無指定
パスワードに大文字の ASCII 文字を含める必要：有無指定
- 二要素認証(利用者ごとに適用/不適用の設定が可能)
Authenticator又はメールアドレス、SMSでの二要素認証が可能
Authenticator又はメールが使えない状況に備え、リカバリーコードによる認証が可能
(*注意: 予めユーザー自身がリカバリーコード発行の操作を行い、発行されたリカバリーコードを手元に控えておく必要がある)
- アカウント確認
メールによるアカウント確認を行う(*注意: 同一メールアドレスで複数ユーザーの登録は出来ない)
*電話によるアカウント確認(音声合成)は、現時点では行わない。

【Windows画面で利用】

- ・「オンネット統合業務」は、Windows画面で作成されています。
- ・ですので、ログイン画面もWindows画面で作成されています。
- ・基本的には、社内利用が原則ですので、社員、出向者、業務提携先など限られた場所の利用となります。
- ・ネットワークはVPN利用、IP制限で利用します。

■多要素（二段）認証手順（メールアドレス確認）



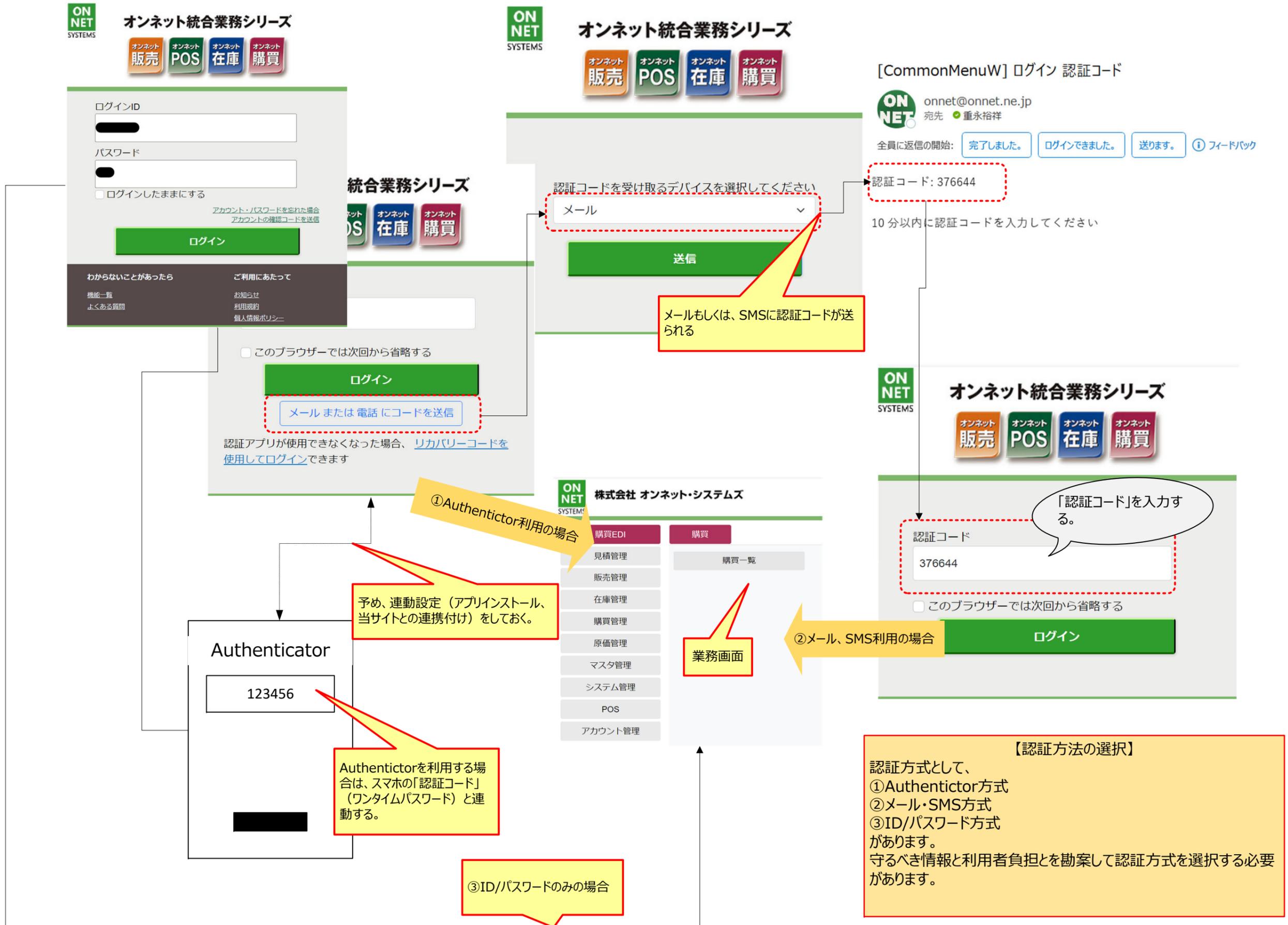
【メールアドレス確認の目的】
 サービスを利用する際に本人であることを証明するためです。アカウント登録確認を行うことで、不正なアクセスや悪意のある利用を防ぐことができます。申請したメールアドレスが、本当に申請者と同一人物のものかを確認しています。

リンクをクリックすると「アカウント確認」が終了する

[CommonMenuW] アカウント確認
 onnet@onnet.ne.jp
 宛先 ● 重永裕輝
 全員に送信の開始: ログインされました、申し込みました、完了しました、① フィードバック
 以下のリンクにアクセスすると、登録が完了します
https://www2.onnet.co.jp/OSA_MVC_Onnet2/CommonMenuW/ConfirmEmail?__identity&userid=MDAwMQ&code=Q2ZESjhFbXl3NTI2TWtoSXJ0RHhWm9iaGpQ3NGMUjPQSEVlQnY5SnBtMzQQTfY2c3Q0kzN4cUVSYVlVPV9Z2m1sWFFydWwR3ozc1A4NnkyZG9vZEIER3JWQWJvRk1CTEFrRVVHaWpBS21VcTU1NTTVF3V1p2PQ

メールアドレス確認
 メールアドレスの確認が完了しました

■多要素（二段）認証手順（ログイン方法）



■アカウント管理

The image displays a user interface for account management, divided into three main sections: Password Change, Email Registration, and Two-Factor Authentication (2FA) Settings. Arrows connect the menu items in the account management overview to their respective detailed screens.

- パスワード変更 (Password Change):** Shows fields for current password, new password, and confirmation. A callout box states: "パスワードの変更をします。" (Change the password).
- メールアドレス登録 (Email Registration):** Shows fields for existing and new email addresses. A callout box states: "メールアドレスの変更をします。" (Change the email address).
- 二要素認証設定 (Two-Factor Authentication Settings):** Shows options to stop, add, or reset the authentication app. A callout box states: "二(多)要素認証の設定をします。" (Set up two-factor authentication). Below this, it displays a QR code and a secret key: "3wef ueed .1cy sph4 45rd". A callout box states: "スマホの「Authenticator設定」をします。" (Set up the Authenticator on the smartphone). At the bottom, there is a field for the confirmation code and a "確認" (Confirm) button.

【個人によるアカウント管理】

- ここでは、個人によるアカウント管理の範囲を示しています。
- 多要素認証は、システム、組織単位で強制するか、否かは考慮点です。
- 多要素認証は、操作性から考えると面倒になるためです。

■リカバリーキーの作成

ON NET SYSTEMS 株式会社 オンネット・システムズ ログアウト

二要素認証設定

リカバリーコードがありません
[リカバリーコードの作成](#) を行ってください

二要素認証を停止する

認証アプリに追加する

認証アプリで使用するキーをリセット

・二要素認証の開始にあたって、リカバリーコードを作成すると、
・二要素認証が、何らかの理由により、ログインできなくなった場合、
・リカバリーコードを利用してログイン可能になります

【リカバリーキーの利用について】

- ・多要素認証では、他のデバイスを利用してログインします。
- ・その際、スマホなどが利用できない場合は、ログインできないことになります。
- ・多要素認証用のデバイスが利用できない時は、ここで作成したリカバリーキーを登録することで、認証が可能になります。

ON NET SYSTEMS 株式会社 オンネット・システムズ ログアウト

二要素認証リカバリーコード作成

リカバリーコードは安全に保管してください

認証アプリが使用できない場合、リカバリーコードが無いとログインができなくなります

リカバリーコードを作成しても、認証アプリで使用するキーは変わりません。認証アプリで使用するキーを変更したいときは、[二要素認証のリセット](#)をしてください。

・リカバリーコードは複数作成されます。
・使ったリカバリーコードは、再利用できません。
・リカバリーコードの再作成は可能です。

ON NET SYSTEMS 株式会社 オンネット・システムズ ログアウト

二要素認証リカバリーコード

リカバリーコードは安全に保管してください

認証アプリが使用できない場合、リカバリーコードが無いとログインができなくなります

4XB72-7X28R
MKJ33-WFYD5
55TND-9W92X
P885V-XCQKD
VHB6C-F9VQ8
QB2D3-MWT47
QDJWN-5DJYG
Q2GNK-WH3B3

第3章 取引先からのデータダウンロード

データ・ダウンロード（利用者側画面）①
データ・ダウンロード（スマホ対応）②
データ・ダウンロード状況の監視③

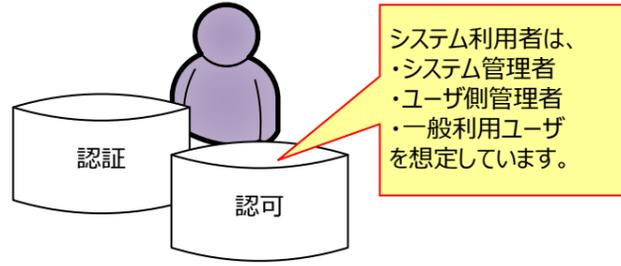
この章では、利用者からのデータダウンロード機能について説明します。ダウンロードは、ダウンロード可能なデータ一覧が表示され（自社分のみ表示されます）、選択してダウンロードするものです。

その際、システム管理者に限り、「特定の会社の利用者にチェンジすることが可能になる機能」があります。これは、利用者側からの運用上の問題指摘に対して、相手側の担当者に成り代わって、内容確認するためです。もし、本機能が無ければ、相手先のID、パスワードで内容確認する必要あり、セキュリティ上の問題が発生します。

またダウンロードは、スマホにも対応していますが、表示面積などの点で利用の快適性は損なわれます。

だれが、いつダウンロードしたかの履歴管理も重要で、実装しています。

■データ・ダウンロード（利用者側画面）



・「システム管理者」は、全ての取引先の支店部課を切り替えることが可能です。
-利用者からの問い合わせ対応、システムの正常性確認のためです
・「ユーザ側管理者」は、自社（支店部課を含む）の配下の表示を可能とします
・「一般の利用ユーザ」は、取引先と支店部課切り替えはできません。

配布データ区分により、画面を分けられます。
但し、画面の列名は、同一です。

ON NET SYSTEMS 株式会社 オンネット・システムズ

ログアウト

データ配布

データ配布 データ配布(請求書)

ON NET SYSTEMS 株式会社 オンネット・システムズ

標準システム

支店 支店を選択

作成期間 yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd

検索ワード

検索項目は、個別対応は可能です。

ダウンロード済みを含む

リセット 検索

メニューボタンの配置は、任意に設定可能です。

支店選択

すべて ▾

東京都

本社且継承且有	テスト支店 A1
テスト支店1	本社
土浦	情報統括部
本社	本社
コンシューマプロダクツ営業部	コンシューマプロダクツ営業部
管理部	事務局

配布データ区分によりタイトル名が変化します。

請求書 ダウンロードデータ一覧

支店を選択

作成期間 yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd

検索ワード

検索項目は、個別対応は可能です。

リセット 検索

列項目は、個別対応可能です。

データ作成日	重要度	カテゴリ	タイトル	サイズ	ダウンロード	説明	ダウンロードファイル	DL方式	最終閲覧日時	リクエストID
2023/08/01 10:20:30	9	請求書	XX株式会社 2023年07月 請求書	112KB	ダウンロード	2023年 07月末締	月次締請求書 _00099_001_202307.pdf			2023073103
2023/07/01 10:10:40	9	請求書	XX株式会社 2023年06月 請求書	112KB	ダウンロード	2023年 06月末締	月次締請求書 _00099_001_202306.pdf		2023/08/30 14:59:55	2023073102
2023/06/01 09:10:20	9	請求書	XX株式会社 2023年05月 請求書	112KB	ダウンロード	2023年 05月末締	月次締請求書 _00099_001_202305.pdf			2023073101

■データ・ダウンロード（スマホ対応）

データ作成日	重要度	カテゴリ	タイトル	サイズ
2023/08/01 10:20:30	9	請求書	XX株式会社 2023年07月請求書	112 KI
2023/06/01 09:10:20	9	請求書	XX株式会社 2023年	112 KI

ダウンロード	説明	ダウンロードファイル	D
ダウンロード	2023年07月月末締	月次締請求書_00099_001_202307.pdf	
ダウンロード	2023年05日締	月次締請求書_00099_001_202305.pdf	

ダウンロードファイル	DL方式	最終閲覧日時	リクエストID
請求書_202307.pdf			2023073103
請求書_202305.pdf			2023073101

■データ・ダウンロード状況の監視

株式会社 オンネット・システムズ

標準システム 請求書 ダウンロードデータ一覧

支店: 支店を選択

作成期間: yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd

検索ワード:

ダウンロード済みを含む

データ作成日	重要度	カテゴリ	タイトル	サイズ	ダウンロード	説明	ダウンロードファイル	DL方式	最終閲覧日時	リクエストID
2023/08/01 10:20:30	9	請求書	XX株式会社 2023年07月 請求書	112KB	ダウンロード	2023年 07月末締	月次締請求書_00099_001_202307.pdf			2023073103
2023/07/01 10:10:40	9	請求書	XX株式会社 2023年06月 請求書	112KB	ダウンロード	2023年 06月末締	月次締請求書_00099_001_202306.pdf		2023/08/30 14:59:55	2023073102
2023/06/01 09:10:20	9	請求書	XX株式会社 2023年05月 請求書	112KB	ダウンロード	2023年 05月末締	月次締請求書_00099_001_202305.pdf			2023073101

最終ダウンロード日時が表示されます。

ダウンロードの度に、利用履歴に記録されます。その際、利用者とシステム管理者の操作も区別できます。

ダウンロード履歴

外部データ共有管理(OHJG43608)

標準システム 外部データ共有管理明細

基本部 開放データ詳細 DL明細

行NO	ログインID	ユーザー名	取引先区分	DL取引先CD	DL取引先名	DL取引先支店部課CD	DL配布取引先支店部課名	DL日時
1	s:		利用者					2023/08/30 01:28:02

ダウンロードごとに、明細表示されます。

本画面は、WEB画面でなく「オンネット統合業務」の管理画面です。

第4章 メールによるデータ配布 (脱PPAPメール)

PPAPとは、「Password (P) 付きファイルを送ります。」「Password (P) を送ります」「暗号化 (A)」「Protocol (P)」の頭文字をとった言葉です。日本政府（内閣府）もそのPPAPの危険性から廃止を発表しています。

- メールデータ配布の仕組み（手動）・・・・・・・・・・①
- メールデータ配布の仕組み（システム連携）・・・・・・・・②

データ配布の方法は、①WEB画面でログインの後、ダウンロードする方法、②メール添付を用いて行う方法があります。①については、「オンネットデータ配布」の機能です。②については、「①より便利」と考える利用者も多く、今後も「機能準備の必要性はある」と考えています。

②の方法ですが、現在、配布データをクラウドサーバに転送してから（ここまでは、①の方式と同じ）、SASTトークン付のURL貼り付けメールで対応しています。

この方法は、ログインが無いので、利用者からすると便利です。しかし、ダウンロード履歴を取得するのが難しい問題があります。

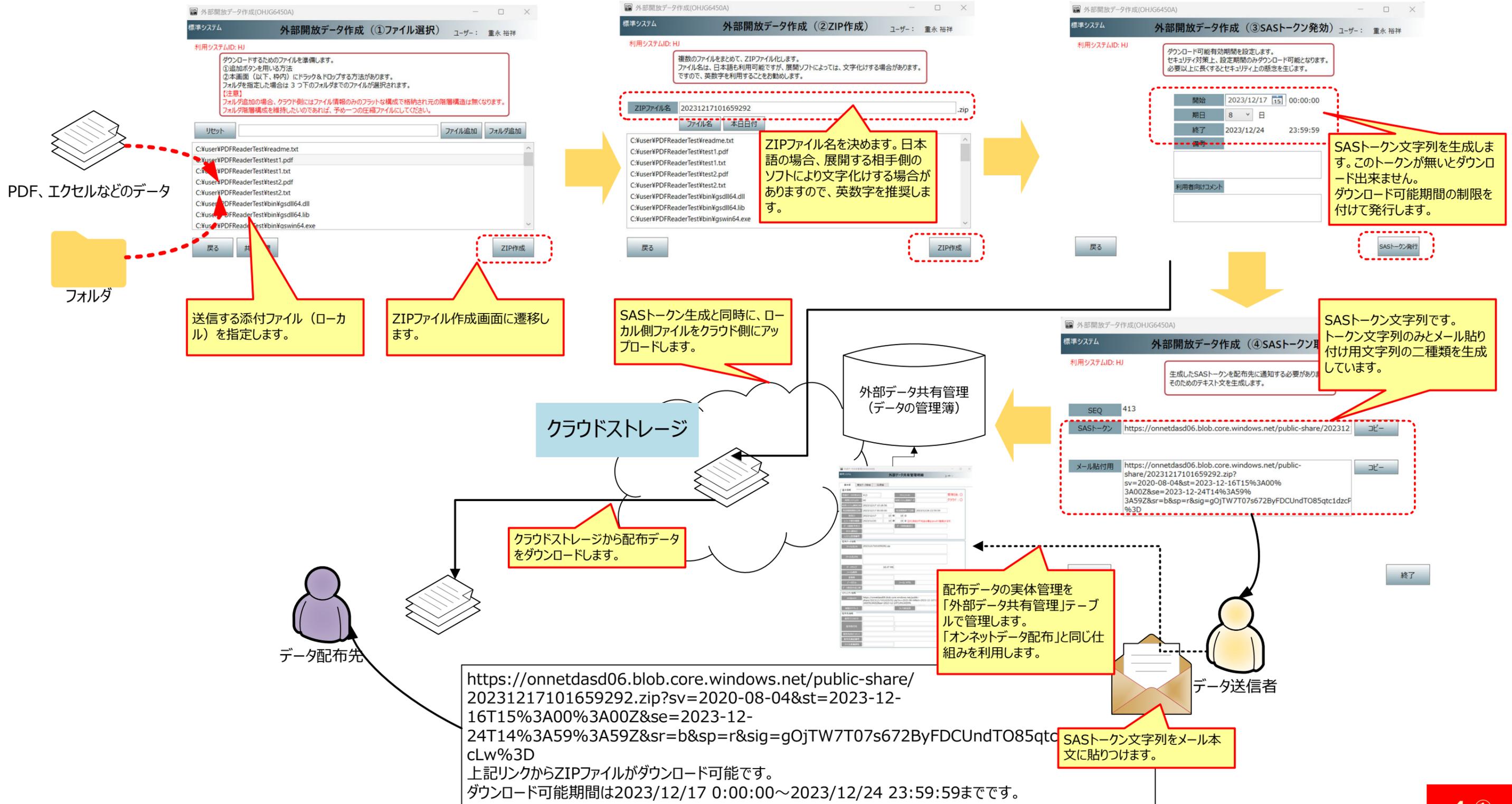
また、ログインしないので、利用者からすると「安全性懸念を抱く」などの問題があります（実際は、アクセス可能期間が設定されているので、総当たり法攻撃に対して安全です。大手クラウドサービス会社が利用しています）。

利用会社ごとに考え方が異なりますので、運用を整理しながら運用適用していきたいと考えています。

■メールデータ配布の仕組み（手動）

【メールによるデータ配布を安全に行う仕組み】

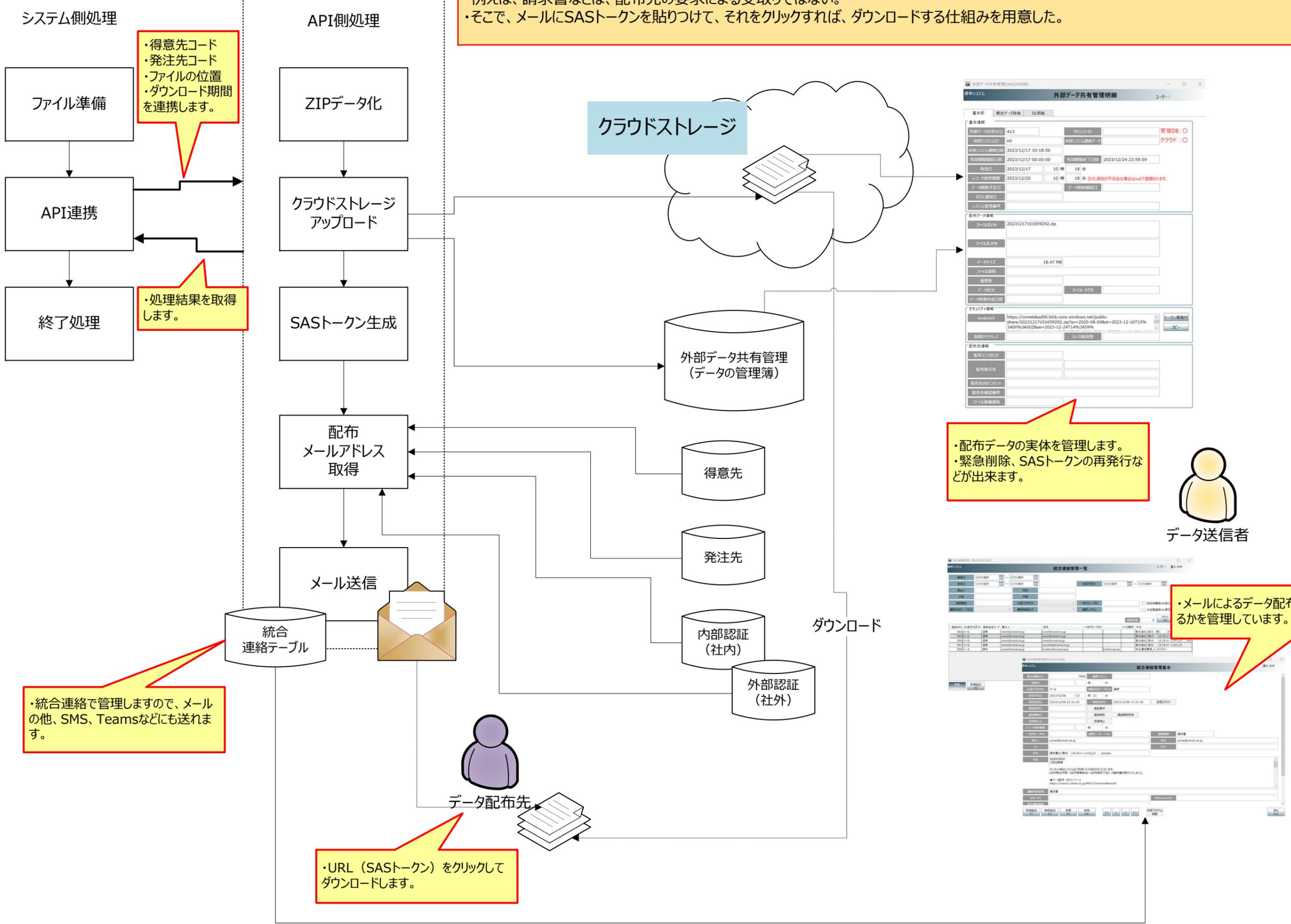
- ・PPAPは、「①パスワード付ZIPファイルのためウイルスチェックが効かない、②パスワードをZIPファイルと同じ経路で、送信するので、安全対策にならない」、「③パスワードは単純に設定されるケースが多く、総当たり法で容易に解読されてしまう」という問題があります。
- ・そこで、データは、クラウドストレージに格納し、ダウンロード可能な文字（SASTトークン）をメールで送ることで、安全性を高めます（トークンを知らなければダウンロードできない、ダウンロード期間が制限されている、クラウドストレージ側データが削除できる）。
- ・ダウンロード側は、SASTトークンをクリックするだけで、ダウンロード出来るので、データ入手の操作性が向上します。



■メールデータ配布の仕組み（システム連携）

【システム連携によるメールによるデータ配布の仕組み】

- WEBによる認証画面（ログイン画面）によるデータ配信は、配布先の積極度により、「ダウンロードをしない」懸念が残る。
- 例えば、請求書などは、配布先の要求による受取りではない。
- そこで、メールにSASTトークンを貼りつけて、それをクリックすれば、ダウンロードする仕組みを用意した。



•得意先コード
•発注先コード
•ファイルの位置
•ダウンロード期間
を連携します。

•処理結果を取得
します。

•統合連絡で管理しますので、メール
の他、SMS、Teamsなどにも送れます。

•URL (SASTトークン) をクリックして
ダウンロードします。

•配布データの実体を管理します。
•緊急削除、SASTトークンの再発行な
どができます。



•メールによるデータ配布がどうなっているかを管理しています。

第5章 オンネット仮想PDFプリンタ

- 「オンネット仮想PDFプリンタ」の必要性と機能の流れ……………①
- 「オンネット仮想PDFプリンタ」の仕組み ……………②

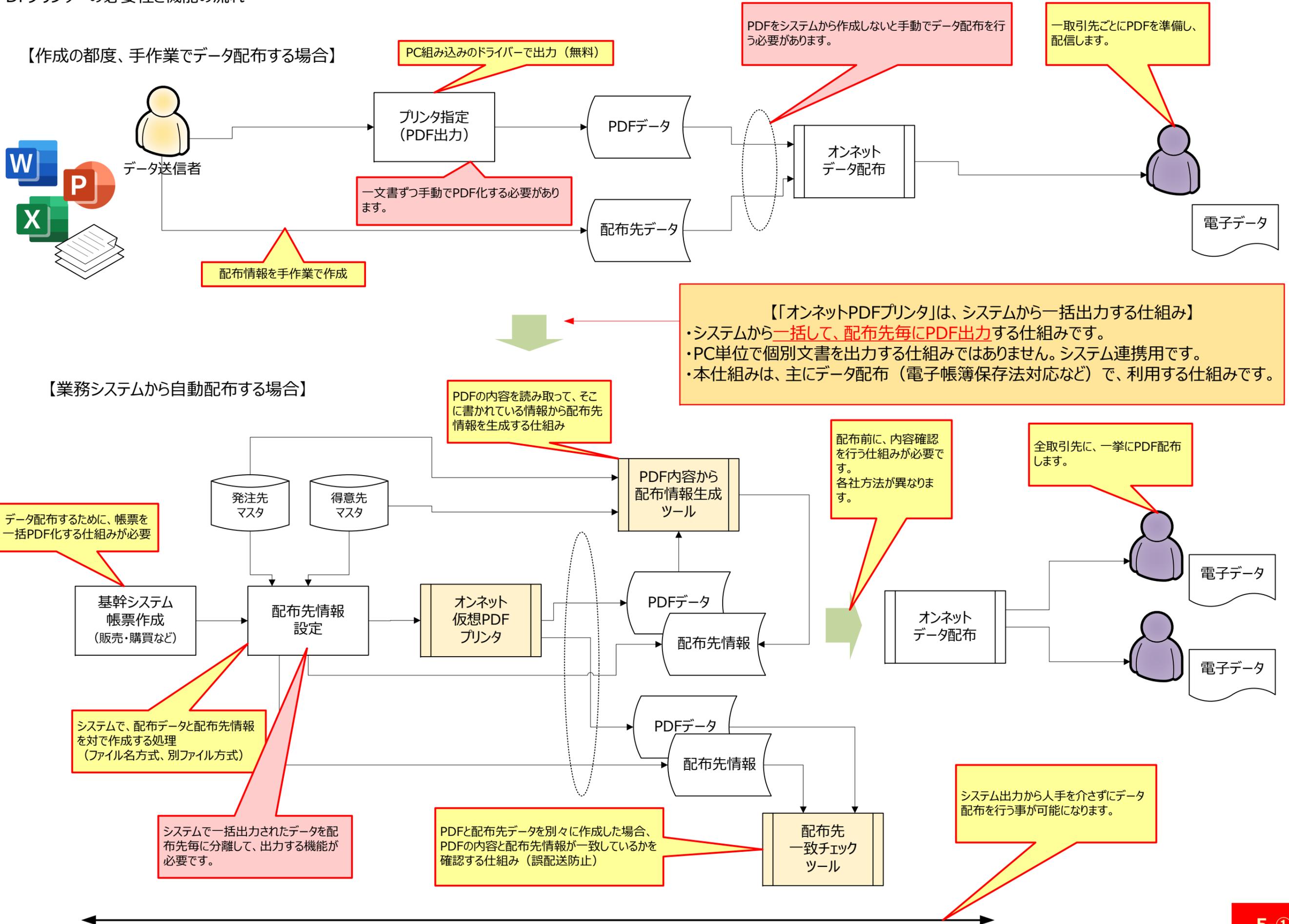
データ配布（帳票の場合）の前提として、当然ながらPDF化する必要があります。

最近では、PDF化ソフトは、PCに組み込まれているので、「それを利用すれば無料」と考えるかも知れません。

でも次の問題があります。①数十枚以上の帳票をPDF化するのは、手動では無理。②システムから出力された帳票を自動的にPDF化できたとしても、前取引先一ファイルの請求書を配布先毎に仕分ける必要がある。です。

これらの問題を解決するために、クラウド上に「オンネット仮想PDFプリンタ」を用意しています。

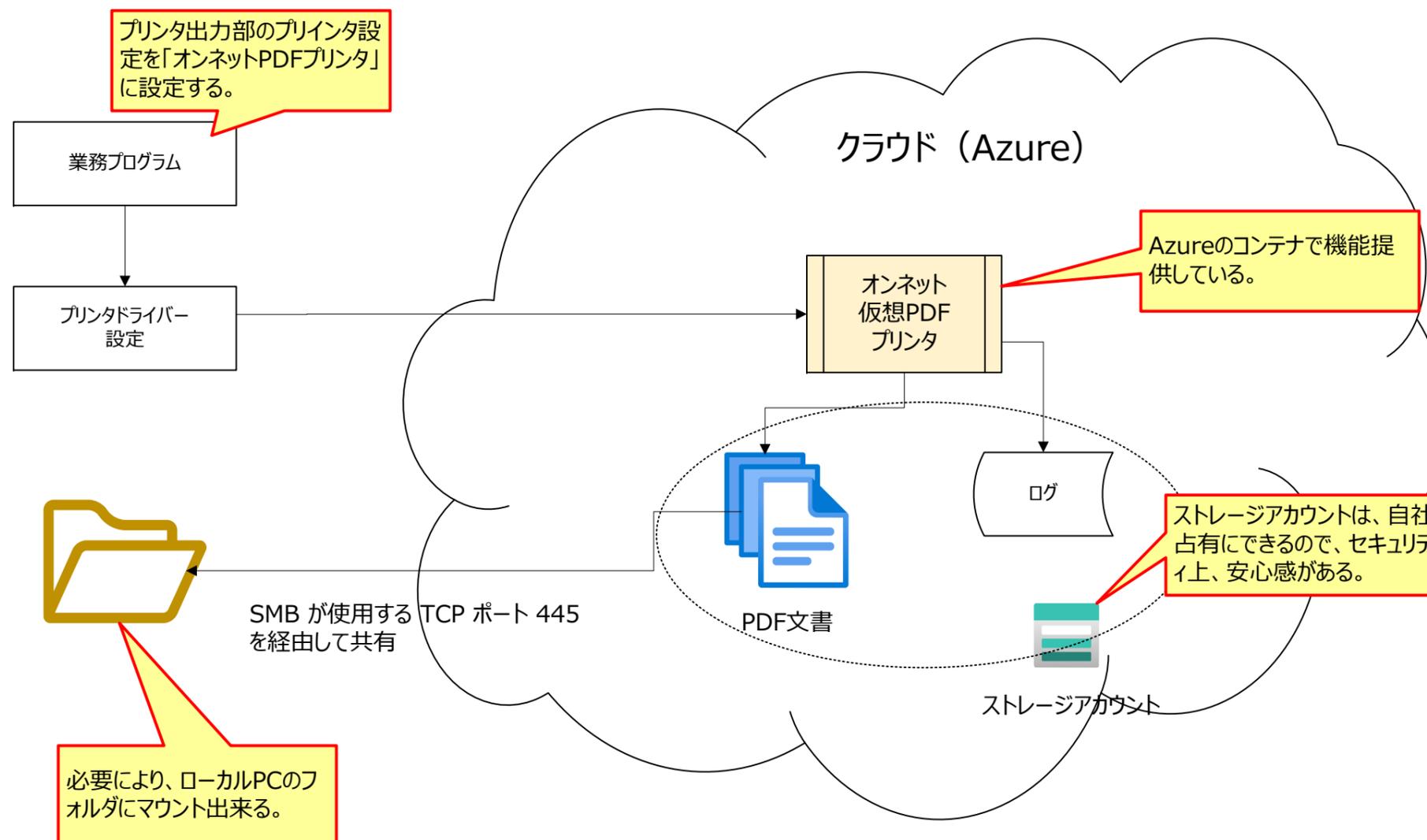
■ 仮想PDFプリンターの必要性と機能の流れ



■「オンネット仮想PDFプリンター」の仕組み

【「オンネット仮想PDFプリンター」は、クラウド上で動作】

- ・「オンネットPDFプリンター」は、クラウド上でプリンターを用意するものです。
- ・全国どこからでも利用可能です。



第6章 監視・通知

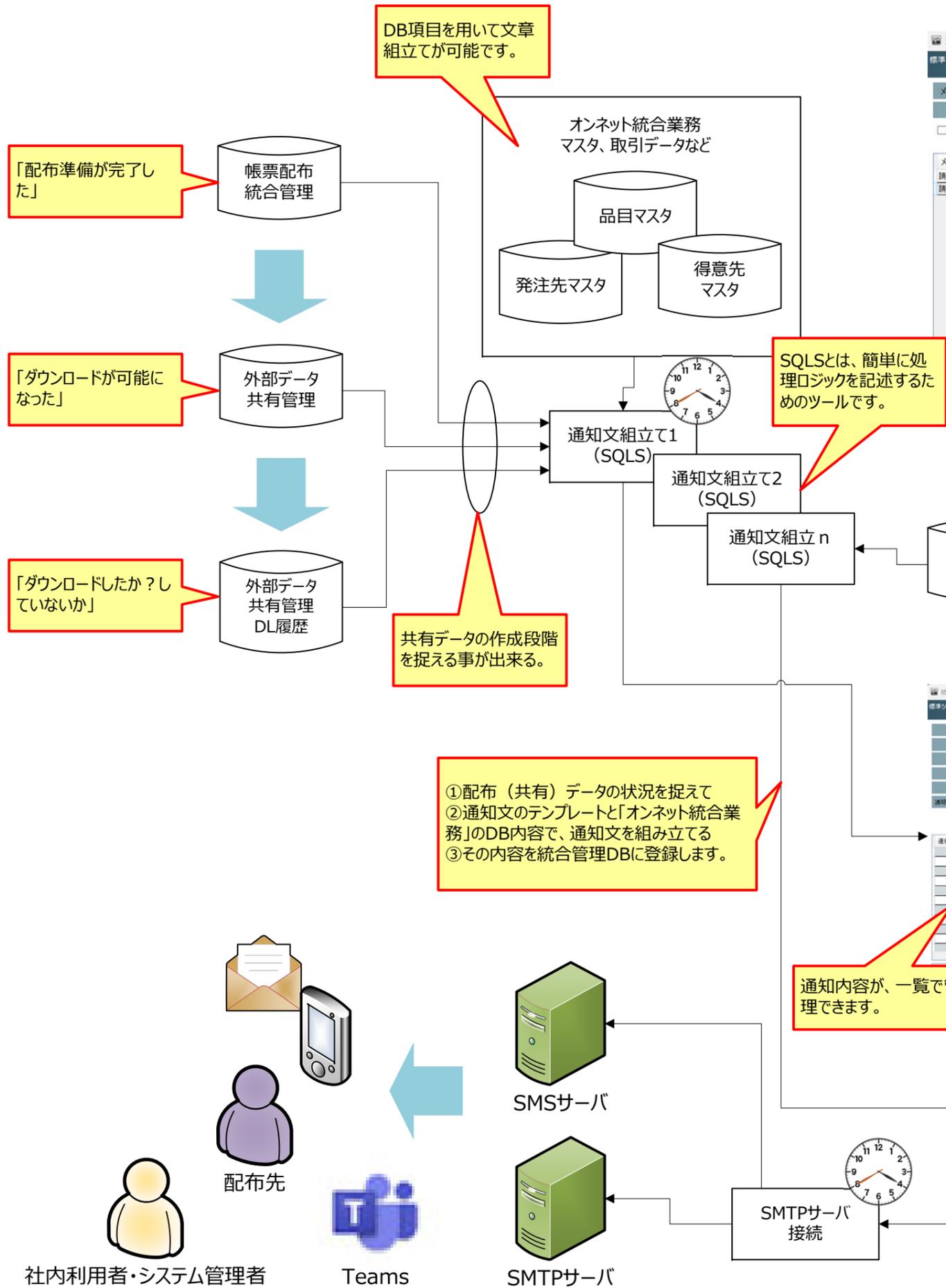
「オンネットデータ配布」と統合通知機能・・・・・・・・①

「オンネットデータ配布」に於いて、通知機能は重要です。まず重要になるのが、データ利用者に対する通知です。「データ作成完了」と「ダウンロードしていませんよ」の連絡です。

これらの連絡を、毎日、決まった時間で行うと、鬱陶しくなります。回数制限、グループで一通知などが必要になります。文面についても、データ名やダウンロード可能期間などを盛り込む必要があります。

ですので、通知機能は、パラメータなどで一律に設定できないものもあります。統合通知機能は、DB変化のタイミング（進捗）、利用者属性、データ属性などを参照して、自由度のある通知が行えます。通知は、メール、SMS、Teams、パトランプなどに行えます。

■「オンネットデータ配布」と統合通知機能



【統合通知機能について】

- ・本機能は、「オンネット統合業務」の共通機能です。
- ・配布は、メール、SMS、Teams、パトランプに対して行えます。
- ・配布のタイミングを検知し、必要なメールに限定して送信することを可能にしています（メールの嵐にならない、合理的なメール連絡）。
- ・「オンネット統合業務」のDB項目を用い、任意の文章を組み立てます。

